

科目名	デザイン実習 3A							年度	2025
英語科目名	Design Course 3A							学期	後期
学科・学年	デザイン科 インテリアデザイン専攻 2年次	必／選	必	時間数	60	単位数	2	種別※	実習
担当教員	長沼みか	教員の実務経験		有	実務経験の職種		インテリアデザイナー		
【科目の目的】									
古い表現からの脱却を目指す。現代のデザイナーをちゃんと知る。自分で限界をつくらない。コンセプト(らしさ)をしっかりと空間にインストールし表現力を高める。									
【科目の概要】									
この科目では、フェーズ1では表現方法と現代のデザイナーについて学ぶ。フェーズ2では素材について学び、良さを生かしなが ら空間への落とし込み方を模索する。フェーズ3では1と2で学んだことを実際に、与えられたお題に沿って空間デザインを行 う。									
【到達目標】									
基礎的なテーマからインテリアの知識を習得し、インテリアデザインの技術を磨き、デザインについて探求する能力を高め、商 業施設のインテリアデザインを実務レベルで出来ることを目標にする。									
【授業の注意点】									
遅刻、欠席をすると内容についていけない為、理由のない遅刻や欠席は認めない。やむを得ず体調不良等で欠席した場合は、翌 日に自発的に資料を教員室まで取りに来ること。授業中メモを取り、わからないことは、質問すること。課題は締切厳守。全て の課題を提出で合格とする。授業時数の4分の3以上出席しない者は最終課題の評価を受けることができない。									
評価基準＝ループリック									
ループリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	要望に応える制作技術 を理解し、十分に活用 して丁寧に制作してい る	要望に応える制作技術 を理解し、丁寧に制作 している	要望に応える制作技術 を理解し、制作してい る	要望に応える制作技術 を理解しているが、形 として不十分	要望に応える制作技術 の理解が不足している				
到達目標 B	課題条件に合わせ、論 理的思考に沿った効果 的な表現ができる	課題条件に合わせ、論 理的思考に沿った表現 ができる	課題条件に合わせた思 考と表現ができる	課題条件に合わせた思 考はしているが表現が 不十分	課題条件の理解が不足 し、思考と表現が不十 分				
到達目標 C	多くのアイデアをもと に、リサーチや内容の 検証、修正ができる	アイデアをもとに、リ サーチやデザイン内容 の検証、修正ができる	アイデアをもとに、デ ザイン内容の検証、修 正ができる	アイデアをもとに制作 はできるが、デザイン 内容の修正が不十分	アイデア、デザイン内 容の検証、修正が不十 分				
到達目標 D	制作時間を考えて内容 を工夫し、スケジュー ル管理と課題提出がで きる	制作時間と提出期日を 考えてスケジュール管 理と課題提出ができる	提出期日を考えて締め 切りに合わせて課題提 出ができる	提出期日を考えて締め 切りに合わせて課題提 出ができない時がある	提出期日を考えて締め 切りに合わせて課題提 出ができない				
到達目標 E	主体的に授業参加し、 自分の作品を言語化し て丁寧に説明できる	休まず授業参加し、自 分の作品を言語化して 説明することができる	自分の作品を言語化し て説明することができ る	自分の作品を言語化し て説明することができ ない時がある	自分の作品を言語化し て説明することができ ない				
【教科書】									
課題毎に資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】									
課題技術40% 課題の表現技術を総合的に評価する。 課題内容40% 課題のコンセプト・アイデア・デザインを総合的に評価する。 課題完成度10% 課題の完成度について総合的に評価する。 平常点10% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		デザイン実習 3 A				年度	2025
英語表記		Design Course 3A				学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	ガイダンス・プレ課題	授業について理解する	1	授業の流れの確認	学習目標を立てることができる	2	
2	表現とリサーチ①	テーマ設定、エスキース①	1	情報収集	テーマに関する情報を収集できる	2	
			2	デザインスケッチ	アイデアスケッチができる		
3	表現とリサーチ②	テーマ設定、エスキース②	1	情報収集	テーマに関する情報を収集できる	2	
			2	デザインワーク	アイデアスケッチができる		
4	素材について学ぶ①	エスキース、図面作成①	1	作図	アイデアをもとに図面を作成することができる	2	
5	素材について学ぶ②	エスキース、図面作成②	1	作図	アイデアをもとに図面を作成することができる	2	
6	素材について学ぶ③	エスキース、プレゼンボード作成	1	ビジュアル作成	アイデアをもとにCGやパースを作成することができる	2	
			2	プレゼンボード作成	作成したビジュアルを使いプレゼンボードを作成することができる		
7	素材について学ぶ④	プレゼンテーション	1	プレゼンテーション	自分の作品を説明できる	2	
			2	提出	期限内に提出する		
8	空間デザイン①	テーマ設定、エスキース①	1	情報収集	テーマに関する情報を収集できる	2	
			2	デザインスケッチ	アイデアスケッチができる		
9	空間デザイン②	テーマ設定、エスキース②	1	情報収集	テーマに関する情報を収集できる	2	
			2	デザインワーク	アイデアスケッチができる		
10	空間デザイン③	エスキース、図面作成①	1	作図	アイデアをもとに図面を作成することができる	2	
11	空間デザイン④／中間発表	エスキース、図面作成②	1	作図	アイデアをもとに図面を作成することができる	2	
12	空間デザイン⑤	エスキース、模型作成③	1	模型製作	アイデアをもとに模型を作成することができる	2	
13	空間デザイン⑥	プレゼン資料作成①	1	ビジュアル作成	アイデアをもとにCGやパースを作成することができる	2	
			2	プレゼンボード作成	作成したビジュアルを使いプレゼンボードを作成することができる		
14	空間デザイン⑦	プレゼン資料作成②	1	ビジュアル作成	アイデアをもとにCGやパースを作成することができる	2	
			2	プレゼンボード作成	作成したビジュアルを使いプレゼンボードを作成することができる		
15	プレゼンテーション授業のまとめ	プレゼンテーション	1	プレゼンテーション	自分の作品を説明できる	2	
			2	提出	期限内に提出する		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等